



第18号

# こまがた元気会だより



## 「健康づくりサポートチーム」活動スタート!

地域で元気に暮らすには健康が一番。地域の中でできる健康づくり活動を地域の皆さんと一緒に考え取り組んでいこうと、駒形地区生活支援支え合い会議（げんきネットこまがた）の中に、「健康づくりサポートチーム」が発足し、6月30日（木）に初会合が開かれました。健康づくりに関わる仕事や活動に経験のある方がメンバーです。今後、月1回程度の集まりを持ち、市の保健師さんなどの協力をいただきながら、具体的な活動内容を企画し、実際に地区公民館を利用したり、集落に出向いて、健康に関する相談、講話、体操や音楽などの活動を進める予定です。

立上げメンバーは次の7名で、リーダーは大平さん、サブリーダーは芳賀さんです。

大平洋子（田中・保健師） 芳賀まり子（中屋敷・看護師） 斎藤悦子（上窪・民生児童委員）  
三浦美智（東常世・保健委員） 塩井良（大原・食生活改善推進委員）  
末永淳子（田中・栄養士） 大堀久雄（上原・看護師）



### 「健康づくりサポートチーム」立上げ記念講演会開催決定!

～人生100年時代を健康に過ごすための食生活～

鈴木秀子 氏（会津大学短期大学部長・教授）

主 催：駒形地区公民館

日 時：7月30日（土）13時30分～15時00分

場 所：駒形地区公民館

参加費：無料

定 員：20名（先着）

申 込：7月22日（金）までに駒形地区公民館へご連絡下さい。



令和4年7月14日 発行：こまがた元気会

《連絡先》喜多方市塩川町中屋沢字田中乙3（里の駅こまがた元気館）

電話 080-2805-1050（事務局：大平）

メール koma.genki7.7@gmail.com

《編集協力》NPO法人かけはし（代表理事 石島 来太）喜多方市寺田4905-21

## “こまがた元気マルシェ” 頑張っています！

農産物直売所「こまがた元気マルシェ」が5月17日にオープンしてから6月末で1カ月半。お立ち寄りいただく方も増えてきました。この間の売上げは、野菜類、野菜・花の苗、ハチミツやもちころなどの加工品等合わせて6万7千円余り。まだわずかですが、地区内で新たな価値を生んだこととなります。安くて新鮮をモットーに出荷者一同（友の会会員）さらに品揃えを良くして販売に努めようと意気込んでいます。

新しい出荷会員も大歓迎です。出荷手数料はありません。詳しくは元気会事務局へ。



## ～会員団体さんからのお知らせ～

### ◆第6回森のわんぱく自然塾の開催

雄国山麓ゆめクラブでは、昨年はコロナの影響で実施できなかった「森のわんぱく自然塾」を、今年は、8月6日（土）午前8時受付・12時解散の日程で南原堤を会場に開催します。一の沢の清流での水生昆虫の採取や自然観察会などを行います。夏休みの自由研究としてもおすすめで、家族での参加をお待ちしています。詳しくは、小学校で子供たちに渡されるチラシをご覧ください。



### ◆南原堤の環境保全事業を実施

雄国山麓ゆめクラブでは、わんぱく自然塾などの自然体験活動のフィールドとなる南原堤地内について、公益社団法人国土緑化推進機構の「緑の募金」助成金100万円の交付を受けて、①テング巢病などの痛みの進む桜の枝処理、②自然散策路の砂利敷き、③案内看板の設置などの環境整備事業を実施します。7月～10月の実施を予定しています。



## 元気会からのお知らせ

6月5日（日）に代表者等懇談会が開催され、令和4年度においても、令和2年度に策定した「こまがた元気ビジョン」に基づき、交付決定をいただいた喜多方市協働のまちづくり推進事業補助金100万円を有効に活用しながら、交流・活動拠点「里の駅こまがた元気館」の運営や、A～Dの重点分野について、グループ等での検討・協議を踏まえて活動の具体化を図ることとされました。

今井輝雄会長以下多くの役員等は再任となりますが、新任は次のとおりです。

副会長 小瀧竹憲 八百比丘尼尊茶話会代表 山口健次

生活支援支え合い会議代表 須田繁 同副代表 大堀久雄